

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会
2025（令和 7）年度定時社員総会 議事録

1. 開催日時：2025（令和 7）年 9 月 15 日（月・祝） 13 時 30 分～14 時 55 分
2. 場 所：加瀬の会議室「新横浜ホール 第 6 会議室」（横浜市港北区新横浜 3-19-11 加瀬ビル 88）
方 式：書面による議決権行使（Zoom ウェビナーによる視聴可能）

3. 社員総数 64 名（議決権は、各 1 個）
出席社員数 46 名（議決権行使書提出者数 39、委任状提出者数 6（議長への委任 6）、
現地参加者数 1（会長））

※オブザーバー（協会正会員および学生会員）出席者数名

出席理事（社員） 河合俊宏（会長（代表理事））江原喜人（副会長）、金井謙介（副会長）
植田瑞昌、北野義明、小林博光、中村詩子、早川康之、
村田知之、渡辺崇史
出席監事（社員） 伊藤和幸、水澤二郎
出席事務局参与（社員） 沖川悦三
欠席理事（社員） 桂律也（副会長）
出席理事 伊佐拓哲、小島みさお、鈴木太、森田千晶
書記 深野栄子（協会事務局）

議事録署名人

植田瑞昌（日本大学）

沖川悦三（一般社団法人日本リハビリテーション工学協会）

4. 審議事項

- 第 1 号議案 2024 年度事業報告（案）
- 第 2 号議案 2024 年度決算報告（案）／監査報告
- 第 3 号議案 2025 年度事業計画（案）
- 第 4 号議案 2025 年度収支予算計画（案）
- 第 5 号議案 新役員の承認について
- 第 6 号議案 定数不足による監事の留任について

5. 社員総会資料

- 資料 1 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2024 年度事業報告（案）
- 資料 2 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2024 年度決算報告（案）
- 資料 3 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2024 年度監査報告
- 資料 4 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2025 年度事業計画（案）
- 資料 5 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2025 年度収支予算計画（案）
- 資料 6 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 新役員の承認について
- 資料 7 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 定数不足による監事の留任について

6. 議事の経過の概要及び議決の結果

総務統括の江原理事より、委任状の確認を行い、事務局に届いた委任状 6 名分はすべて議長への委任となっており、委任状すべてを議長に渡し、定款第 27 条の規定に基づき河合会長が議長に就任し（定款第 28 条第 4 項 議長は、社員として表決に加わることはできない。）、開会の辞を述べた。

本日の社員総会は定款第 28 条、29 条により定数を満たしたので、有効に成立した旨（社員総会規則

第2条第1項により、社員総会を招集した2025年8月1日時点での、社員数は64名。議決権行使書による参加者39名、有効な委任状による参加者6名、現地参加者1名（合計46名）を告げた。

定款第31条第2項「議長及び出席した社員の中から選任された2名の議事録署名人は、前項の議事録に署名又は記名押印する。」より、出席の代議員より議事録署名人2名を選出した。

審議は密接に関係する内容の第3号議案と第4号議案は一括説明とし、議案ごとに個別に決議することとした。

定款第28条第1項

「社員総会の決議は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除き、社員総数の議決権の過半数を有する社員が出席し、出席した社員の議決権の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の裁決するところによる。」

定款第29条第1項

「社員総会に出席できない社員は、あらかじめ通知された事項について書面若しくは電磁的方法により表決し、又は他の社員を代理人として表決を委任することができる。」

同条第2項

「前項の場合における前2条の規定の適用については、その社員は出席したものとみなす。」

議案に入る前に資料の訂正を行った。

●2025年度定時社員総会のお知らせ 総会日程

(誤)日時：2025年9月15日(土) 13時30分～15時00分 ※曜日の誤記

(正)日時：2025年9月15日(月・祝) 13時30分～15時00分

●議決権行使書 第5号議案 新役員の承認について

(誤) [賛・否]を一纏めにした決議

(正) 候補者ごとの決議 ※これに伴い記入方法の変更(承認される候補者氏名すべてに○印、否認される候補者氏名すべてに×印)のお願い。

定款第28条第3項「理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、候補者ごとに第1項の決議を行わなくてはならない。」

●2025年度定時社員総会資料集 2 ページ最下行

2) 一次選考会の開催

(誤) 応募31作品(会員1件、非会員30件)から9作品を選出 ※「学生部門」表記の欠如

(正) 学生部門 応募31作品(会員1件、非会員30件)から9作品を選出

●2025年度定時社員総会資料集 8 ページ14行目

(2) 2024年度理事会の開催

(誤) 第3回(通算第94回) 2024年11月2日(日)～11日(月) 臨時理事会(電磁的手段) ※曜日の誤記

(正) 第3回(通算第94回) 2024年11月2日(土)～11日(月) 臨時理事会(電磁的手段)

●2025年度定時社員総会資料集 26 ページ下から2行目

3 後援・協賛事業 No.4 (公社) 計測自動制御学会

(誤) 2025年12月10日(水)、12日(金) ※「～」が「、」となっていたため

(正) 2025年12月10日(水)～12日(金)

●2025年度定時社員総会資料集 34 ページ

理事候補

(誤) 富田 藍 ※「富」の誤記

(正) 富田 藍

以上となります。

第1号議案 2024年度事業報告に関する事項

議長より社員総会資料1に基づき、その説明がなされた。

議長より、採決結果が報告され、出席代議員の過半数に達したので承認された。

■承認 44票(議決権行使書38票、議長への委任状6票)、非承認1票、棄権0票

◆質問・意見等（敬称略）

【事前に提出していただいた、本件に関わるご意見・ご質問に対する回答】

◆質問（敬称略）

田中芳則：Zoom 契約

Zoom 情報などについて、日本リハビリテーション工学協会としてアカウントを取得されたのでしょうか。アカウント取得の場合、契約料をお知らせください。収支に影響はありませんか？

■回答：ご質問いただきありがとうございます。

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会としてアカウントを取得しました。

Zoom ワークスペースプロ（年払い）の費用として 23,375 円（税込み）です。理事会や協会主催のイベントにて使用しています。総会に関しては、議事進行をスムーズに行うため、別途、Zoom のウェビナーを契約しました。13,035 円（税込み）です。

理事会をオンラインで開催できるようになり、旅費交通費を抑えることが出来ますので、収支に関してはメリットがあります。総会に関しても、大人数を許容できる会議室を借りるより経費を抑えることが出来ますので、こちらも収支に関してはメリットがあります。

◆質問（敬称略）

田中芳則：【資料 1】2 ページ 2 行目

「代議員・役員選挙に関しては、遅延が発生し、年度内での成立が出来ませんでした。」

この理由を具体的にお聞かせいただき、今後の再発防止策について説明をお願いします。

■回答：ご質問いただきありがとうございます。

本来は年度内に執行すべきであり、会長である私の進捗管理が不十分であったことが原因です。選挙管理委員会の笹川様、加藤様にもご迷惑をおかけしました。今後について説明したいところですが、今日時点で代議員の最終結果が出ておらず、重ねて、お詫び申し上げます。確定までの期間短縮を目指して、また郵送料に経費をかけられないところがあり、規約に基づき、代議員当選候補にメールをお送りしたところですが、会員登録の問題もあり、確定していない実情です。確定後に、選挙管理委員会と調整をさせていただきます。

なお役員は確定していますので第 5 号議案にあげております。

◆質問（敬称略）

田中芳則：【資料 1】2 ページ 8 行目 10 行目

正会員数が 26 名減少し、会費収入も減っていると思います。

正会員数維持および新会員入会への対策について説明をお願いします。

■回答：ご質問いただきありがとうございます。

正会員と共に、賛助会員も古くからの会社が減りました。協会に対するいろいろなお考えがある方が多いのと、1986 年に設立した頃からの会員の退会が多いと感じています。対面でのリハ工学カンファレンスと、オンライン企画、リハ工ミライ・アッセンブリー等を継続的に開催し、維持ではなく、拡大していきたいと思っています。参考までに、賛助会員はここ 2 年で 2 社に新たに参加していただきました。学生会員も先月のリハ工学カンファレンスで増加しています。

◆質問（敬称略）

田中芳則：【資料 1】7 ページ 16 行目以降

（2）災害対策セミナー等開催

リハ工学カンファレンス及び、八王子いちよう祭りにて、「災害対策用品、段ボール家具等を展示」と記載がありましたが、予算もメーカーなどへの協力も必要と思いますが、具体的に説明をお願いします。協力および協賛などあった場合、メーカーあるいは団体などを記載すべきではないでしょうか？

■回答：ご質問いただきありがとうございます。

このたびの「リハ工学カンファレンス」および「八王子いちよう祭り」における災害対策用品・段ボール家具等の展示につきまして、展示内容に関する記載において、協力企業・団体の明示が不十分でありましたこと、深くお詫び申し上げます。

スタッフ交通費、消耗品などについては、委員会経費から約 8 万円を支出しておりますが予算範囲内となっています。また、「八王子いちよう祭り」における災害時用具の展示に際しては、以下の 4 社に機器展示で

多大なるご協力を賜りました。

- ・株式会社東京商工社
- ・アビリティーズ・ケアネット株式会社
- ・コムパックシステム株式会社
- ・株式会社テクノブレイン

ご協力いただきました各企業の皆様に、あらためて厚く御礼申し上げますとともに、失礼の段、深くお詫び申し上げます。

更に、次の団体との共催、後援で開催いたしました。

共催：東京都西多摩地域リハビリテーション支援センター、東京都南多摩地域リハビリテーション支援センター

後援：東京都 JRAT

今後は、協力・協賛をいただいた企業・団体名を適切に記載し、感謝の意を明確に示すように努めてまいります。

◆質問（敬称略）

田中芳則：【資料1】7 ページ 26 行目

「・地域 JRAT（北海道 JRAT）へリハ工学協会として参加。」

これはどんな目的で参加されたのか説明をお願いします。

■回答：ご質問いただきありがとうございます。

地域 JRAT への参加は、災害時の障害者や高齢者への直接的な工学的支援や啓発活動につなげることを目的としています。

現在、当協会は JRAT 参画団体として、理事会や各種委員会に継続的に参加しています。一方で、平時の啓発活動や災害発生時の実働は、都道府県に設置された「地域 JRAT」が担っており、JRAT 参画団体に所属する方々が活動しています。この地域 JRAT は、昨年度までにすべての都道府県に設置されました。また、2022 年には厚生労働省から都道府県知事に対して、JRAT との協力体制の構築が指示されています。これに伴い、全国的に地域 JRAT 活動が活発化しており、当協会には高齢者・障害者への工学的支援が期待されています。

しかし、当協会の支部区分や都道府県ごとの会員数、各地域 JRAT の受け入れ態勢などの事情から、これまでは地域 JRAT への直接的な参加を見合わせてきました。そこでまずは、実績を積むことを目的に、参加が可能な地域 JRAT として北海道 JRAT へ打診し、その結果、当協会災害対策委員 2 名（うち 1 名は他団体との兼任）の参加が実現しました。

今後は、他の地域 JRAT への参画も視野に入れ、活動を広げていく必要があります。当活動には多くの人手と専門性が求められますので、お身近の当協会員で、災害対策に関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお声がけいただき、災害対策委員会にもお知らせいただきますようお願いいたします。

◆質問・意見（敬称略）

田中芳則：【資料1】【別紙1】2024 年度 SIG 活動報告 11 ページ 11 行目

移乗 SIG について

移乗 SIG 会員数：16 名 ホームページなし

代表者：古田恒輔氏、事務局長：青木久美子氏

・ホームページ作成中

ほかと統一して以上のような表記になると思いますがいかがでしょうか？

※【意見】なお協会の Web サイト <https://www.resja.or.jp/guidance/sig.html>

では移乗機器 SIG となっていて更新されていないようです。ほかの SIG 含め、見直しをお願いします。

■回答：ご質問、ご意見ありがとうございます。

協会ホームページの SIG の部分と、各 SIG のホームページについては、今年度中に整えていく予定であります。各 SIG のホームページについては、管理・更新は各 SIG にお願いすることになるので、SIG の作成意向も確認しながら作業を進めていく予定です。

今回の総会資料については、現状で作成予定がない又は確認できない SIG についてはホームページなしとしています。移乗 SIG からは作成中という活動報告／活動計画でしたので、そのように記載しました。

ご指摘いただいた移乗機器 SIG という表記については、移乗 SIG からのご指摘いただいており、修正しま

した。

活動に関しては、各 SIG の事情もありますので、先月のリハ工学カンファレンス内でも、協会企画として時間をとり、多くのご意見をいただきました。SIG は、当協会の専門性をより高める活動ですので、多くの協会員の方に参加していただきたいと考えています。特に活動が停滞している SIG へご協力いただければと思います。

◆質問（敬称略）

田中芳則：【資料 1】【別紙 2】2024 年度 支部活動報告 12 ページ 15 行目

「1）H.C.R. 2024（第51回国際福祉機器展）ブース運営の協力」

これについてブース出展料がかかっていますか？もしかかっていれば、いくら支出していますか。

■回答：ご質問いただきありがとうございます。

国際福祉機器展参加は、協会の事業ですので、支部からの出展料はありません。協会として出展費用を負担しています。

【会場からの質問・意見等（敬称略）】

なし

第2号議案 2024 年度決算報告（案）／監査報告

議長より社員総会資料 2・3 に基づき、その説明がなされた。

議長より、採決結果が報告され、出席代議員の過半数に達したので承認された。

■承認 44 票（議決権行使書 38 票）、議長への委任状 6 票）、非承認 1 票、棄権 0 票

◆質問・意見等（敬称略）

【事前に提出していただいた、本件に関わるご意見・ご質問に対する回答】

◆質問（敬称略）

田中芳則：【資料 2】17 ページ 8～9 行目 一般会費収入、学生会費収入

それぞれ【資料 1】の 2 ページ目の会員数と収入の額が異なるので、説明をお願いします。

また滞納者の数と催促の状況をお知らせください。

■回答：ご質問いただきありがとうございます。

収入額が 2 ページの目の会員数と異なる要因として、①会費は基本前納していただくようお願いしており 2024 年度年会費（今年度分）と 2025 年度年会費（前納分）、2023 年度年会費（過年度分）、が混在しているため、②会費未納者がいるため、③下半期入会者の会費額が半額減免のための 3 点がございます。

正会員未納者は 2025 年 6 月 30 日時点で 154 名、2025 年 9 月 8 日時点では 109 名です。未納の方への会費納入のお願いは、カンファレンス開催時に未納者リストを貼り出すのと、年度の 6 カ月経過時に郵送で未納の方へご案内させていただいております。なお学生会員は単年度登録のため未納の扱いとはなりません。

なお、2024 年度の一般会費収入に記載している 5,040,000 円は 513 名分で、内訳は以下の通りでした。

一般会費（今年度） 365 名 3,650,000 円

一般会費（前納分） 111 名 1,110,000 円

一般会費（下半期） 14 名 70,000 円

一般会費（過年度） 23 名 210,000 円

【会場からの質問・意見等（敬称略）】

なし

第3号議案 2025 年度事業計画（案）

議長より社員総会資料 4 に基づき、その説明がなされた。

議長より、採決結果が報告され、出席代議員の過半数に達したので承認された。

■承認 44 票（議決権行使書 38 票、議長への委任状 6 票）、非承認 1 票、棄権 0 票

◆質問・意見等（敬称略）

【事前に提出していただいた、本件に関わるご意見・ご質問に対する回答】

◆質問（敬称略）

田中芳則：【資料4】20 ページ12～13行目

「電子化と特集の年に年に一度の合本号とすることを決定しました。」

年間4冊発行していた協会誌が年1回1冊になるということでしょうか。説明をお願いします。

■回答：ご質問いただきありがとうございます。

協会員の皆様に意向確認のお知らせをしており、結果を協会誌にも掲載していますが、改めまして説明をします。年間4回は電子版として発行します。このため、論文投稿に関する時期の問題はありません。特集記事4回分をまとめた冊子を年に1冊お送りします。いつの時期にするかも検討しておりますが、図書館を中心とした購読サービスとの契約時期の確認もあり、本年度中に確定し、2026年度から対応します。

◆質問（敬称略）

田中芳則：【資料4】20 ページ下から4行目

「総会関連では、協会が一般社団法人としての内部課題を更に解消していきます。」

内部課題とはどんなことなのか、具体的な説明をお願いします。

■回答：ご質問いただきありがとうございます。

当協会は、理事自体が執行の担当者とならざるを得ない体制で進めてきています。各理事の業務負担量は、それぞれ多く負担になっています。理事以下の委員会として機能が発揮できることが望ましいと、会長としては考えていますが、うまく進めることが出来ないでいます。総会をはじめとする総務系は、委員会という形態で対応することが、進められずにきています。ここが問題で解消できていない内部課題です。相互に進捗確認をし、解決法を検討していきたいと思います。

◆質問（敬称略）

田中芳則：【資料4】21 ページ3行目

「40周年記念事業を開催します。」

具体的にどんなことを行っていくのか、説明をお願いします。事業予算はどうなるのでしょうか。

■回答：ご質問いただきありがとうございます。

企画担当理事を中心に検討が始まっています。来年のリハ工学カンファレンス実行委員会とも連携が必要です。具体的に何をするかは、まだ案の段階です。事業予算の多くは、執行が来年度、2026年7月以降と考えています。

【会場からの質問・意見等（敬称略）】

なし

第4号議案 2025年度収支予算計画（案）

議長より社員総会資料5に基づき、その説明がなされた。

議長より、採決結果が報告され、出席代議員の過半数に達したので承認された。

■承認 44票（議決権行使書38票、議長への委任状6票）、非承認1票、棄権0票

◆質問・意見等（敬称略）

【事前に提出していただいた、本件に関わるご意見・ご質問に対する回答】

◆質問（敬称略）

田中芳則：【資料5】33 ページ

この中で部門別支出として、上記の40周年記念事業に関する予算はどこに盛り込まれているのでしょうか。

■回答：ご意見いただきありがとうございます。

企画の予算に含まれています。多くは執行の来年度、2026年7月から9月までになると予測しています。第40回リハ工学カンファレンス前日に開催を予定しています。

◆質問（敬称略）

田中芳則：【資料5】33 ページ下から1行目

「2025 予算収支 -377,121」

大幅な赤字になっていますが、2026 年度どのように黒字化していくのでしょうか。会費の値上げになるのでしょうか。説明をお願いします。

■回答：ご質問いただきありがとうございます。

昨年の総会でも説明をしましたが、国際福祉機器展に出展する費用を会計状、より正確にする関係で、今年は2年分計上しています。差し引きとして5千円を切る赤字という執行状況です。もちろん赤字ですので、大問題です。今年度は無いと考えていますが、ゆくゆくは会費値上げも検討する時期は来と思っています。

【会場からの質問・意見等（敬称略）】

◆意見（敬称略）

田中芳則：

2025 年度の収支予算計画で、どこかの総会でしかるべき時に、理事会で案をまとめていただいて会長から説明していただきたいです。

■回答：近いうちに検討させていただきます。

第5号議案 新役員の承認について

議長より社員総会資料6通り、役員候補者選挙により選出された理事候補者13名、監事候補者1名の新役員承認について採決結果が報告され、満場一致で全員承認された。この社員総会終了後、新旧理事が交代することとなる。

■理事候補（敬称略）

一木 愛子 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票
植田 友貴 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票
植田 瑞昌 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票
上野 忠浩 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票
金井 謙介 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票
河合 俊宏 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票
北野 義明 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票
小島みさお 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票
小林 博光 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票
徳田 良英 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票
富田 藍 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票
早川 康之 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票
渡辺 崇史 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票

■監事候補（敬称略）

水澤 二郎 承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票

■会計監査人

定款第33条第2項により、会計監査人は設置していないため候補者はなし。

【会場からの質問・意見等（敬称略）】

なし

第6号議案 定数不足による監事の留任について

議長より社員総会資料7に基づき、その説明がなされた。

議長より、採決結果が報告され、満場一致で承認された。

■承認45票(議決権行使書39票、委任状6票)、非承認0票、棄権0票

2025 年度役員候補者選挙により、定款第33条により定数2と定められている監事について、1名の不足が生じている。このため、定款第37条3「定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退

任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。」に基づき、定数不足による監事の留任について、承認の審議を行う。

留任する監事（案）は以下のとおりである。

＜留任監事（案）＞

伊藤 和幸 国立障害者リハビリテーションセンター研究所

【会場からの質問・意見等（敬称略）】

なし

◆意見（敬称略）

田中芳則：誤記のご指摘 2 ページ下から1 行目

2. 2 福祉機器コンテスト関連

＞・応募31 作品（会員1 件、非会員30 件）から9 作品を選出

・学生部門 応募31 作品（会員1 件、非会員30 件）から9 作品を選出

■回答：ご指摘いただきまして、ありがとうございます。

ご指摘のとおり、学生部門 応募31 作品（会員1 件、非会員30 件）から9 作品を選出となります。

◆意見（敬称略）

田中芳則：誤記のご指摘 8 ページ14 行目

＞・第3 回(通算第94 回) 2024 年11 月2 日(日)～11 日(月)臨時理事会（電磁的手段）

11 月2 日は土曜日です。あるいは11 月3 日(日)の誤りでしょうか？確認と修正をお願いします。

■回答：ご指摘いただきまして、ありがとうございます。

第3 回(通算第94 回) 2024 年11 月2 日(土)～11 日(月)臨時理事会（電磁的手段）となります。

◆意見（敬称略）

田中芳則：誤記のご指摘 26 ページ下から2 行目

3 後援・協賛事業

＞No.4（公社）計測自動制御学会 2025 年12 月10 日(水)、12 日(金)

2025 年12 月10 日(水)～12 日(金) 以上です。

■回答：ご指摘いただきまして、ありがとうございます。

ご指摘のとおり、2025 年12 月10 日(水)～12 日(金)となります。

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の2025（令和7）年度定時社員総会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（14 時55 分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に記名・押印する。

2025 年9 月15 日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2025（令和7）年度定時社員総会

議 長 河合俊宏 ⑩

議事録署名人 植田瑞昌 ⑩

議事録署名人 沖川悦三 ⑩